



第二長上苑ショート便り



七恵会ホームページ
QRコード

師走に入り寒さも本格的になって参りました。
何かとご多用な年末ですが、風邪などひかず元気に新しい年を迎えたいですね。

令和3年12月号
VOL.109

私がこの職場に入社して、来年3月にて丸14年になります。
高齢になってからの介護の仕事に就きましたが、ご利用者様からの「ありがとう」の言葉と笑顔が励みとなっております。
私の唯一の取柄は誰にも負けない元気さだと思って、笑顔を絶やさないように一人ひとりに言葉かけや挨拶をおこない、皆様に信頼される職員になろうと頑張っています。
コロナ禍でまだしばらくは行けなさそうですが、元気を保つためにも体が動くうちに趣味のひとつである旅行にも行きたいと思っています。
もう少し、この仕事を頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。



介護職：新村安代



11/17 久々の外食企画(納涼亭)
天竜川の流れを見ながら鰻を
いただきました



11/10 バルーンアート
動物やりボンの形を作りました



11/18 フラワーアレンジメント

●今月の企画●

- 12/1 喫茶企画
《南テラスのカフェでスイーツをいただきます》
- 12/8 テイクアウト企画
《希望者のみ、お寿司をいただきます》
- 12/15 テイクアウト企画
《希望者のみ、お寿司をいただきます》
- 12/22 クリスマス会
《手作りおやつ(レアチーズ)作りとクリスマス会をおこないます》

●一年を振り返って●

今年も新型コロナウイルスが猛威をふるい全国で感染拡大する脅威に襲われ、県内にも緊急事態宣言が発令されるなど一時は大変な状況となりました。このコロナ禍で一番心苦しかったことはご家族様との直接面会が出来なかったことです。ご家族の皆様も「健康面は大丈夫なのか」等ご心配されていたことと存じておりました。
10月4日から一部条件付きで直接面会を開始する運びとなり、ご家族の皆様には面会時間15分と短い時間ではありますが、時間を守っていたく等感染予防にご協力していただき心より感謝申し上げます。この一年はコロナ禍で大変な状況でしたが「丑年は良いことの前触れ」と言われていますし、明年は寅年で「新しく立ち上がること」といった縁起の良いことがある年になると言われています。今年を明年を切り開く準備の年と捉え、明年は新しく開く年になるよう職員一同頑張ってお参りたいと思っています。
施設長 水谷秀夫